

**三重県高体連ソフトボール競技 県総体兼全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会県予選会
兼中日本総合男子ソフトボール選手権大会(高校生の部)県予選会**

第1日 2022年 5月 28日(土)

開催地: 三重県 亀山市

《決勝》

球場名: 東野公園ソフトボール場

No. 1

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:21	計	(球審)	
三重県立松阪高等学校	0	0	0	1	0			5回得点差コールド	安打	1	嶋村 明彦 (一塁) 大河内 充 (二塁) 山中 治 (三塁) 大堀 廣治 (記録) 上瀬 記子
三重県立四日市工業高等学校	5	1	0	4	x				安打	10	
									7		

(バッテリー)[勝:○, 負:●] 先攻(投) ●堀口 竜誠 --- (捕) 村田 誉伶

後攻(投) ○三輪 響稀, 安川 煌 --- (捕) 水谷 奏音

先攻 (本塁打) _____ (三塁打) _____

(長打) 後攻 (本塁打) 三輪 響稀(1回3ラン) (三塁打) _____

後攻 (二塁打) 三輪 響稀

(特出記録) _____ <天候:晴>

【決勝戦評】 三重県立四日市工業高等学校 6連覇！

四日市工業が2016年からの優勝を6と延ばした。(2020年は大会中止)

四日市工業は初回、2番藤森修希の一強襲安打を足掛かりに一死一二塁とチャンスを作ると4番三輪響稀のライト越え3ランで先制。さらに、5番安川煌のライト前、7番富岡達平のバント安打などでさらに2点を追加し、4回には一死満塁から4番三輪の2点タイムリーで突き放し、インターハイの切符を手にした。4番・投手の三輪は打っては5打点、投げては4回を被安打2・失点1に抑え勝利に貢献した。

松阪高校は4回一死満塁からの捕逸で得点したが、あと一本が出ず敗れた。